※家庭数配付です

笑顔いっぱい練三の子　　**みんなで育てる練三の子**

練三だより

No. 567
令和４年５月３１日発行
６月号

練馬区立練馬第三小学校
校長　城 﨑　　真
練馬区貫井 1-36-15
TEL：03-3970-5641

教育目標　　あたたかな心をもつ　　すすんで学ぶ　　さいごまでやりぬく　　つよいからだをつくる

笑顔いっぱい練三小へ

副校長　飯島美希子

先日の運動会や5月半ばまでの個人面談では、お忙しい中、ご来校頂きありがとうございました。大きな行事を乗り越えると、子供たちは一回り大きくなったように感じます。

さて、練馬第三小学校の合い言葉「笑顔いっぱい練三小」の「笑顔」について改めて考えてみました。練三小の子供たちが笑顔になるときをインタビューしてみました。ある4年生の男の子は「走っていると自然に笑顔になる」と答え、1年生の女の子は「好きな授業があるとき」、3年生の男の子は「おかしを食べるとき」、6年生の女の子は「友達といるとき」と話していました。子供たちは、それぞれ楽しそうに話してくれました。

笑顔とは、どのような効果があるのでしょうか。笑うと、自律神経の交感神経から副交感神経に切り替わり、安らぎを感じてストレス緩和効果があると言われます。したがって、血流がよくなり、健康によい影響を与えます。また、笑顔は周りの人にも安心感を与え、相手との距離を縮めます。相手とのコミュニケーションが取りやすくなります。自他共によい影響を及ぼします。

また、興味深い報告があります。赤ちゃんは生後1、2カ月のころに、お母さんが赤ちゃんに微笑むと赤ちゃんは微笑みを返します。感情を共感する、という力を人間は生まれながらにしてもっていると、児童の発達研究を成したワロン心理学者は唱えています。こうした共感的な感情が、子供の心やコミュニケーションの力を発達させていくのです。学校教育の中では、自分が「できた」「分かった」という、嬉しいときだけでなく、友達が「できた」「分かった」ときに、共に喜び合う機会が多々あります。一人では味わえない、学校教育だからこそできることなのです。このような体験が子供の豊かな感情を育てていくのです。

日々、笑顔で挨拶をしたり笑顔で人に接したりすることで、心身ともに健康になり、周りの人とのあたたかい関係ができると感じます。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、マスクの下の表情は分かりにくのですが、笑顔を心がけていきたいものです。

本校では、子供たちに笑顔で接することを大切に、子供たちがより笑顔になる教育活動を考え、実践してまいります。今後とも、ご家庭と連携しご協力いただければ幸いです。

～６月の行事予定～

１日（水）開校記念日
２日（木）安全指導、１年５時間授業開始
３日（金）教育実習終（５年１組）
６日（月）新体力テスト計測週間、読書旬間始、
　　５時間授業、低学年コース別下校
７日（火）中学年コース別下校
８日（水）委員会、教育実習終（２年１組）
９日（木）高学年コース別下校
１０日（金）かしわ学級コース別下校
１１日（土）土曜授業公開日、４年本の探検ラリー
１３日（月）５時間授業、水泳指導始、
　　兄弟学年交流活動（３・５年）
１５日（水）４時間授業（教育会全体研究会のため）
１６日（木）４時間授業（中学校区別協議会のため）
１７日（金）読書旬間終、
　　兄弟学年交流活動（２・４年）
２０日（月）兄弟学年交流活動（１・６年）
２７日（月）５時間授業、教育相談週間始
２８日（火）５時間授業
２９日（水）クラブ
３０日（木）５時間授業、６年移動教室説明会

～7 月の行事予定～

１日（金）５時間授業、安全指導、
　　教育相談週間終
４日（月）５時間授業
５日（火）５時間授業
６日（水）委員会、避難訓練

生活指導部の窓　　６月の生活目標「健康、安全に気を付けよう」

○ふれあい（いじめ防止強化）月間（６月１日～６月３０日）

本校では、毎月、友達との関わりや自分自身のことについてのアンケートを実施し、いじめの「未然防止」と「早期発見」に取り組み、いじめの「早期対応」に努めていきます。今月は、「いじめ防止アンケート」を実施して、実態把握と未然防止のための取組を重点的に行います。

保護者・地域の皆様と連携を図り、「いじめは絶対に許さない」学校づくりを目指していきたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

生活指導　　山川　美帆

～水泳指導について～

６月１３日(月)から水泳指導が始まります。新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全を第一に、一人でも多くの子供が水により慣れ親しみ、楽しく学習できるように取り組んでいきます。学校での水泳は、夏の短い間しかできません。自分のめあてをもって学習してほしいと思います。

水泳は、全身運動であり体力を高めるにはとてもよい運動です。また、泳ぐ楽しさを感じ、学年に応じた泳力をつけることで、水の事故から身を守る力も付きます。できるだけ水泳学習に参加できるように、期間中は健康管理に気を付け、栄養と睡眠をしっかりとるようにしてください。併せて、持ち物の準備や検温、プールカードへの押印などご協力をお願いいたします。

体育的行事委員会　　西澤　弘一朗

～読書旬間について～

６月は読書旬間です。放送で読書をもっと身近に感じることができるように働きかけたり、学校図書館で借りられる本を３冊に増やしたりして、本に親しむ機会をつくっています。「ブックチャレンジ」もその一つで、昨年度もこの取組を機にたくさん本を読む児童が増えました。

この機会を利用して、「普段は読まないけれど読んでみよう！」と新しい分野の本に挑戦してみるのもよいと思います。また、好きな作家の本をとことん読み進めてみるのも楽しいことでしょう。ご家庭でも、子供たちのより豊かな心を育てるために、読書で心の栄養補給をしてみてはいかがでしょうか。

学力向上部会　　斉藤　美涼

～兄弟学年交流活動について～

本校では、１・６年生、２・４年生、３・５年生がそれぞれ兄弟学年となり交流活動を行っています。異学年での交流を通して、主体的に人と関わろうとする気持ちを育て、４年生以上の児童は、上級生のリーダーとしての役割を担い、下級生に対する思いやりの心を育てるねらいがあります。例年とは異なり１日２学年ずつ３日間に分けての交流活動を予定しています。学年を超えた活動を通して成長が見られるよう、状況に応じて活動に取り組んでいきます。

特別活動・文化的行事委員会　　藤田　美穂